

とんちクイズ 全30問

Q1. パンはパンでも、食べられないパンは？

- ① フライパン
- ② 食パン
- ③ あんパン

ヒント:台所にある、料理の道具です。

答え:① フライパン 答えはフライパン。「パン」とつくけれど食べられない、台所の道具です。

Q2. 橋のもとに「このはし渡るべからず」の立て札。一休さんはどうやって渡った？

- ① 橋の真ん中を堂々と渡った
- ② 船で川を渡った
- ③ 渡るのをあきらめた

ヒント:「はし」を「端」と読みかえました。

答え:① 橋の真ん中を堂々と渡った 一休さんは「端を渡るな」と読みかえ、橋の真ん中を堂々と渡りました。

Q3. 上は大水、下は大火事。これは何？

- ① お風呂(昔の五右衛門風呂)
- ② 台所
- ③ 田んぼ

ヒント:昔ながらの、薪で沸かすものです。

答え:① お風呂(昔の五右衛門風呂) 答えはお風呂(昔の五右衛門風呂)。上は湯、下は火で沸かします。

Q4. 前から読んでも後ろから読んでも同じ「しんぶんし」。このような言葉を何という？

- ① 回文
- ② 早口言葉
- ③ ことわざ

ヒント:「たけやぶやけた」も同じ仲間です。

答え:① 回文 答えは回文。前から読んでも後ろから読んでも同じ言葉のことです。

Q5. 世界中の海にいるのに、お祝いの席によく出てくる「めでたい」魚は？

- ① たい(鯛)
- ② さんま
- ③ いわし

ヒント:「おめで〇〇」の音がかくれています。

答え:① たい(鯛) 答えはたい(鯛)。「おめで“たい”」の語呂で、お祝いの縁起物です。

Q6. 将軍が「屏風の虎を退治せよ」と無理難題。一休さんは何と答えた？

- ① 「虎を屏風から出してください。縛ってみせます」
- ② 「虎が強すぎて無理です」
- ③ 「絵なので退治できません」

ヒント:絵の虎を本物のように扱って切り返しました。

答え:① 「虎を屏風から出してください。縛ってみせます」

一休さんは「虎を屏風から出してください。縛ってみせます」と返しました。

Q7. 電線にツバメが5羽。猟師が2羽撃ち落としました。残りは何羽?

- ① 0羽(みんな飛んでいった)
- ② 3羽
- ③ 5羽

ヒント:銃の音がしたら、鳥はどうする?

答え:① 0羽(みんな飛んでいった) 答えは0羽。銃の音に驚いて、残りはみんな飛び去ってしまうから。

Q8. 朝は4本足、昼は2本足、夜は3本足。これは何?

- ① 人間
- ② 犬
- ③ テーブル

ヒント:赤ちゃん、大人、おじいさん…と変わります。

答え:① 人間 答えは人間。赤ちゃんは4本足、大人は2本足、老いて杖で3本足。

Q9. 飲めるのに食べられない。色も形もないけれど、命にかかわるものは?

- ① 水
- ② 氷
- ③ お米

ヒント:毎日いただく、透き通ったものです。

答え:① 水 答えは水。色も形もなく、飲めるが食べられない、命の源です。

Q10. 背が高いときは若く、低くなるほど年をとり、火を灯すと泣いて短くなるものは?

- ① ろうそく
- ② 鉛筆
- ③ 大根

ヒント:仏壇やお誕生日に火を灯します。

答え:① ろうそく 答えはろうそく。火を灯すと涙のように流れ、短くなっていきます。

Q11. 和尚が「子どもには毒」と隠した水あめ。留守中、一休さんはどうした?

- ① 水あめを食べ、茶碗を割って「毒で死のうとした」と言った
- ② 黙って我慢した
- ③ 和尚に告げ口した

ヒント:「毒」という言い訳を逆手に取りました。

答え:① 水あめを食べ、茶碗を割って「毒で死のうとした」と言った
一休さんは水あめを食べ、茶碗を割り「毒で死のうとした」と切り返しました。

Q12. 「いい夫婦の日」は11月22日。なぜこの日?

- ① 「11=いい」「22=ふうふ」の語呂合わせ
- ② 結婚式が多い日だから
- ③ 昔の暦で決まっていた

ヒント:数字を語呂で読んでみましょう。

答え:① 「11=いい」「22=ふうふ」の語呂合わせ 「11=いい」「22=ふうふ」の語呂で「いい夫婦の日」です。

Q13. お父さんが嫌がる果物は？

- ① パパイヤ
- ② メロン
- ③ バナナ

ヒント:「パパ」が「いや」と言っています。

答え:① パパイヤ 答えはパパイヤ。「パパ・嫌(いや)」の語呂のなぞなぞです。

Q14. 「ふとんがふっとんだ」のような言葉遊びを何という？

- ① だじゃれ
- ② ことわざ
- ③ 四字熟語

ヒント:同じ音や似た音を重ねて笑いをさそいます。

答え:① だじゃれ 答えはだじゃれ。同じ音や似た音を重ねて楽しむ言葉遊びです。

Q15. しりとりで「りんご」の次に続く言葉として正しいのは？

- ① ゴリラ
- ② みかん
- ③ ぶどう

ヒント:「りんご」の最後の文字から始まる言葉です。

答え:① ゴリラ 答えはゴリラ。「りんご」の最後の「ご」から始まる言葉です。

Q16. 「木」が2本で「林」。では「木」が3本集まると何という漢字になる？

- ① 森
- ② 村
- ③ 材

ヒント:たくさん木が集まった場所です。

答え:① 森 答えは森。木が2本で「林」、3本で「森」になります。

Q17. ふくらませると大きくなり、針を刺すと「パン!」と泣いて小さくなるものは？

- ① 風船
- ② ボール
- ③ クッション

ヒント:お祭りやお誕生会で空に浮かびます。

答え:① 風船 答えは風船。ふくらみ、針を刺すとパンとはじけてしぼみます。

Q18. 家の玄関にいて名前を呼ばれることはなく、住む人の名前を見せているものは？

- ① 表札
- ② 郵便受け
- ③ くつ箱

ヒント:玄関で、住む人の名字を知らせています。

答え:① 表札 答えは表札。自分は呼ばれず、家の人の名前を掲げ続けます。

Q19. 「さるも木から落ちる」の意味は？

- ① どんな名人でも、ときには失敗する
- ② さるは木登りが苦手だ
- ③ 高い所は危ない

ヒント:木登り名人の「さる」が主役です。

答え:① どんな名人でも、ときには失敗する

答えは「名人でも失敗する」。木登り上手なさるでも落ちる、の意味です。

Q20. 「出る〇〇は打たれる」。〇〇に入る、地面に打ち込む棒は？

- ① 杭(くい)
- ② 芽
- ③ 矢

ヒント:ことわざ「出る〇〇は打たれる」です。

答え:① 杭(くい) 答えは杭。「出る杭は打たれる」、目立つと非難されやすいの意味です。

Q21. 増えるとうれしいような、怖いような。毎年1つ増えて減らないものは？

- ① 年齢(とし)
- ② 背の高さ
- ③ 体重

ヒント:お誕生日ごとに1つ増えます。

答え:① 年齢(とし) 答えは年齢。毎年1つ増え、減ることはありません。

Q22. 「ここではきものをぬぐ」。区切り方を変えると、もう1つの意味は？

- ① 「ここでは、着物を、ぬぐ」
- ② 「ここで、履き物を、ぬぐ」だけ
- ③ 意味は1つしかない

ヒント:「はきもの」を「着物」と区切ってみましょう。

答え:① 「ここでは、着物を、ぬぐ」 答えは「ここでは、着物を、ぬぐ」。区切りで意味が変わります。

Q23. あとでも遅い「こうかい」と同じ読みで、アラビア半島の近くにある海は？

- ① 紅海
- ② 黒海
- ③ 日本海

ヒント:「紅(べに)」色の名がついた海です。

答え:① 紅海 答えは紅海。「後悔」と同じ読みの、アラビア半島近くの海です。

Q24. 昔の「数え年」では、生まれた赤ちゃんは何歳から数えた？

- ① 生まれたときが1歳
- ② 生まれたときは0歳
- ③ 3歳から

ヒント:生まれた瞬間から「1つ」と数えました。

答え:① 生まれたときが1歳 答えは1歳。数え年では、生まれたときを1歳と数えました。

Q25. 一休さんが「困ったときに開けよ」と残した手紙。何と書いてあった?(言い伝え)

- ① 「大丈夫、心配するな、なんとかなる」
- ② 「お金は使うな」
- ③ 「もっと働け」

ヒント:困った弟子をほっとさせる言葉でした。

答え:① 「大丈夫、心配するな、なんとかなる」

言い伝えでは「大丈夫、心配するな、なんとかなる」と書かれていました。

Q26. 2つの輪が顔の上で仲良く並び、見えにくいものをはっきり見せるものは?

- ① めがね
- ② そろばん
- ③ ふうりん

ヒント:目が悪くなると、お世話になります。

答え:① めがね 答えはめがね。2つのレンズが顔の上に並び、よく見せてくれます。

Q27. 「のれんに腕押し」の意味は?

- ① 手ごたえや張り合いがないこと
- ② 力が強いこと
- ③ お店が繁盛すること

ヒント:のれんを腕で押しても…どうなる?

答え:① 手ごたえや張り合いがないこと 答えは「手ごたえがないこと」。働きかけても反応がないさまです。

Q28. 10月10日は「目の愛護デー」。なぜこの日?

- ① 「10 10」を横にすると眉と目の形に見えるから
- ② 目の手術が最初に成功した日
- ③ 秋は目が乾くから

ヒント:数字の形を、横に倒して見てみましょう。

答え:① 「10 10」を横にすると眉と目の形に見えるから 答えは、数字「10 10」を横にすると眉と目の形に見えるからです。

Q29. ふだんは2本に分かれているのに、結ぶと1本になる。毎日靴で結ぶものは?

- ① くつひも
- ② 箸(はし)
- ③ ハンカチ

ヒント:朝、出かける前に結びます。

答え:① くつひも 答えはくつひも。2本に分かれていても、結べば1つになります。

Q30. 前から読んでも後ろから読んでも「たけやぶやけた」。Q4でも出たこの言葉は?

- ① 回文
- ② 早口言葉
- ③ なぞかけ

ヒント:Q4の「しんぶんし」と同じ仲間です。

答え:① 回文 答えは回文。「たけやぶやけた」も前後同じ言葉。Q4でも出ました。